

# 西部緑地公園再整備「新産業展示館」 構想策定支援業務委託

---

## 基礎資料



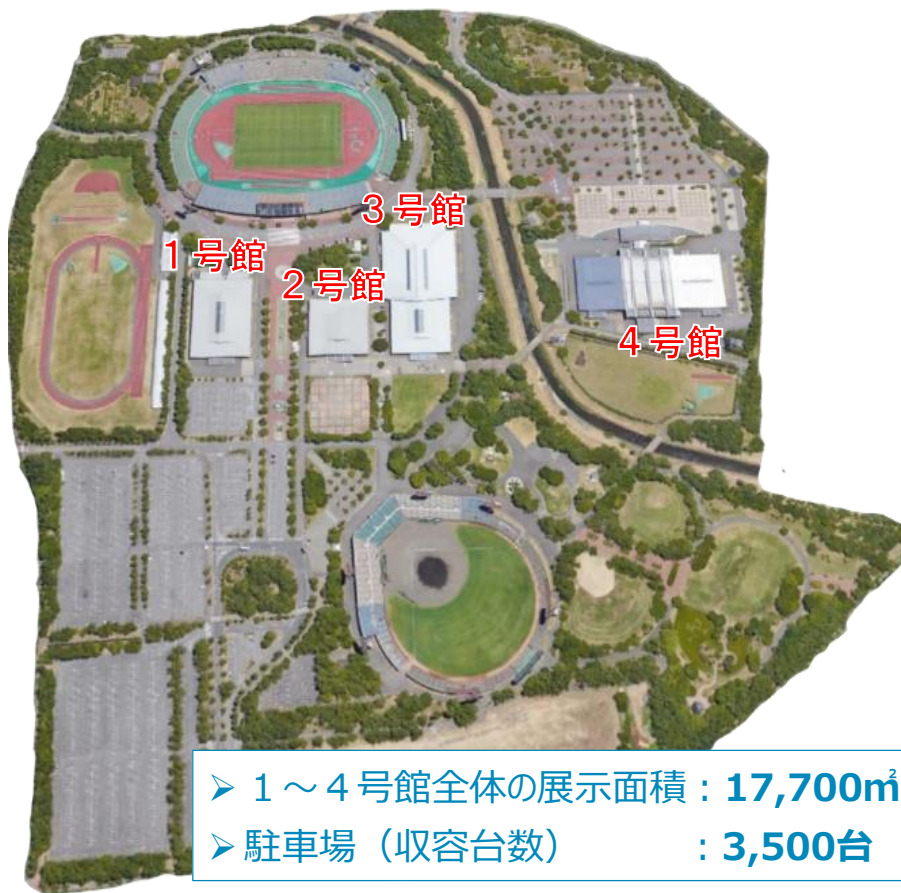
石川県

# 石川県産業展示館の概要その1



- 石川県産業展示館は、**金沢市郊外「北陸自動車道」西インター近く「西部緑地公園」の中央に位置し**、陸上競技場や野球場にも囲まれた緑豊かな環境に恵まれています。
- **展示面積は、全体で約17,700㎡と全国でも屈指の規模**を有するとともに、**約3,500台収容の駐車場**スペースも確保しています。

## ■ 現状の西部緑地公園



- 1～4号館全体の展示面積：**17,700㎡**
- 駐車場（収容台数）：**3,500台**

## ■ 西部緑地公園のアクセス



- JR「金沢駅」から **バス：15～30分、タクシー：15分**
- 北陸自動車道「金沢西IC」から **車で5分**

# 石川県産業展示館の概要その2



- 規模の異なる4つの展示館を設け、**産業用途を中心に、様々な業界・業種の皆様にご利用**いただいています。

施設概要	< 1号館 >	< 2号館 >	< 3号館 >	< 4号館 >	< 屋外展示場 >	
					2号館前	4号館前
外観写真					—	—
所在地	金沢市袋畠町南193番地					
竣工	昭和56年8月	昭和47年6月	昭和49年3月	平成4年5月	昭和47年6月	平成6年4月
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、屋根鉄骨造、長尺カラー鉄板、瓦棒葺き、2階建て				—	—
建築面積	4,422㎡	3,015㎡	8,008㎡	9,160㎡	—	—
展示場面積	3,193㎡	1,641㎡	6,209㎡	6,675㎡	2,696㎡	1,566㎡
主催者室	—	—	(1室) 105㎡	(2室) 86㎡	—	—
商談室	(2室) 46㎡	(2室) 38㎡	(4室) 76㎡	(4室) 160㎡	—	—
会議室	—	(1室) 78㎡	(1室) 172㎡	(2室) 159㎡	—	—
特別会議室	(1室) 39㎡	(1室) 152㎡	(1室) 56㎡	(1室) 49㎡	—	—
多目的室	—	(1室) 286㎡	—	—	—	—
床耐荷重	1.5t/㎡	一部1.5t/㎡、他0.7t/㎡	1.5t/㎡ ~ 5.5t/m	1.5t/㎡	3.0t/㎡ ~ 5.0t/㎡	1.5t/㎡
天井高	10m	10m	東面15.5m、西面10m	19m ~ 8m	—	—

# 石川県産業展示館の建替えの方向性



西部緑地公園の再整備の一環として、産業界等の要望も踏まえ、

- ◆ 老朽化した産業展示館の **1～3号館を統合・大型化**（現在の4号館に隣接させて建設し、一体的な運用も検討）
- ◆ **従来の産業用途に加え、大型コンサートや全国的なコンベンションなどの多様な用途**にも対応

するなど、施設の機能や利便性をより一層高める方向で検討しています。

## ■ 産業展示館の建替えイメージ

**新たな産業展示館イメージ**  
⇒ 1～3号館を統合・大型化



※新たな産業展示館も含め、公園内のレイアウトは  
構想策定等により変更の可能性あり

## ■ 新たな産業展示館の利用イメージ

**産業用途**

（展示会・見本市、消費者向け販売会 など）



**コンサートやコンベンション  
など多様な用途にも対応**

機能や利便性をより一層高める方向で検討



# 【参考】西部緑地公園再整備の全体像その1

R4年1月当初予算発表資料を一部修正

## 現状・課題

- ・段階的な整備の結果、施設や駐車場の配置、園内動線が分かりにくい状況
- ・県立野球場、産業展示館については、築後45年以上が経過し、老朽化、狭隘化が進行

## 再整備の方向性

### 県立野球場

- 現在の規格に合致する広さに拡大
- 観客収容人数を増加
- グラウンドは、プレー環境に優れた天然芝を採用
- 石川の未来を担う子どもたちに夢と希望を与える野球場  
(甲子園球場と同じ天然芝や土を使用)

### 産業展示館

- 1～3号館を統合・大型化。4号館に近接させ、一体的な運用を図る
- 間仕切により、様々な規模の利用に対応
- 大型コンサートや全国的なコンベンションなど多様な用途にも対応
- 産業振興のみならず、賑わい創出や交流人口拡大拠点としての機能も強化

### 駐車場・緑地

- 園内に散在する大小の駐車場を各施設から近い位置に集約・効率化
- 大型イベント時、出入りの混雑緩和
- 緑地、多目的広場も集約・大型化し、県民の憩いの場、子供の遊び場、野外イベントの拠点としての機能を充実

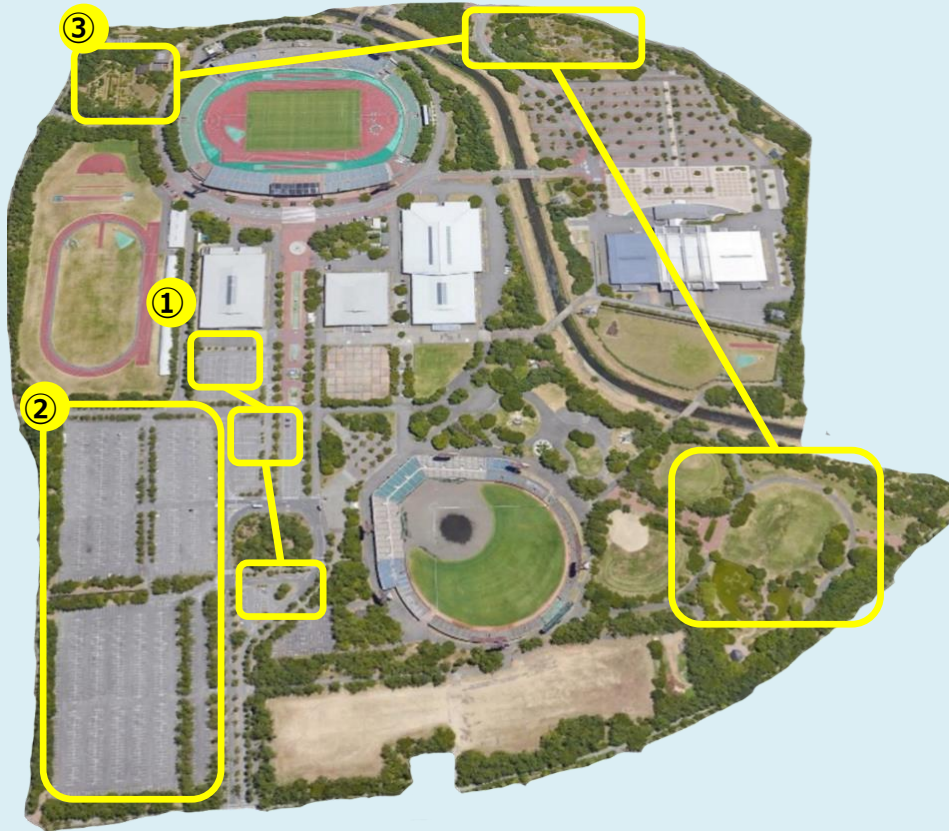
再整備の方向性を踏まえ、構想を策定

# 【参考】西部緑地公園再整備の全体像その2

R4年1月当初予算発表資料を一部修正

## 現 状

- ① 小規模駐車場が、園中心部に散在し、動線複雑化の要因
- ② 大規模駐車場が、各施設から遠くに位置
- ③ 緑地が、敷地の端に分散



## 再整備イメージ

※今後、設計等に変更の可能性あり

- ① 県立野球場は、大型化し、プレー環境に優れた天然芝を採用
- ② 産業展示館は、1～3号館を統合し大型化
- ③ 駐車場は、各施設から近い位置に集約・効率化
- ④ 緑地・多目的広場は、集約・大型化
- ⑤ 駐車場から動線の複線化

